

別記第1号様式

平成16年度事前評価調査書

機関名 アイヌ民族文化研究センター

整理番号	2	研究課題名	道南地域のアイヌ民族資料に関する調査研究			
事業区分	※重点領域・一般試験等 一般試験	研究区分	研究	試験	調査	分析
共同研究機関 (協力機関)						各種施策等との関連性 〈第3次北海道長期総合計画〉 大項目：だれもが安心して暮らせる住みよい社会を形成する 中項目：アイヌの人たちの民族としての誇りが尊重され地位の向上が図られる社会の実現 目 標：アイヌ文化の保存振興とアイヌの人たちに対する理解の促進
研究期間及び 所要見込額 (千円)	17年度～ 22年度	初年度	次年度	次々年度以降	全体所要額	
		(150 150)	(150 150)	(441 441)	(一財 741 741)	
研 究 の 概 要						
○ 研究背景 ・北海道南部の渡島、桧山及び後志西南部には、19世紀半ば頃までは多くのアイヌが居住していたことが記録に明らかであり、江戸時代の資料などは、比較的多く残されている。しかし、この地域のアイヌ民族資料については、実際に現時点で公に知られているものは僅かであり、資料も研究の蓄積も極めて乏しい。しかしアイヌ文化をより総合的・多面的に明らかにしようとするためには、こうした地域に関する調査は欠かせない。 当センターでは既に、このような観点から平成12～15年度において研究課題「ピリカ会関係資料の調査研究」を設定し、渡島支庁管内森町を中心としたアイヌ民族資料に関する調査を行い、これまで知られていなかったこの地域のアイヌ文化や歴史の一面を明らかにすることができた。また同時に、近隣の地域にも、未だ知られていない資料や諸事情により未整理の資料が少なからず存在するとの見通しを得ることができた。 ○ 研究目的 ・アイヌ文化研究において特に資料が乏しいとされてきた渡島・桧山及び後志西南部地方に関するアイヌ民族資料の所在調査と内容分析を行い、これらの地域におけるアイヌの文化と歴史を明らかにする。 ○ 研究内容 ・生活技術分野の民族資料調査に歴史分野の文書資料を加え、調査の展開によって言語分野も参画する等、研究センターの特徴を活かした総合的・学際的なアイヌ文化に関する基礎資料のデータ収集と分析を図る。 ○ 年次別目標 平成17年度 後志管内 平成18年度 桧山管内 平成19年度 渡島管内 平成20～21年度 補足調査、内容分析 平成22年度 取りまとめ ○ 研究計画の適切性 ・研究及び資料情報の蓄積の少ない地域に関する調査であることを踏まえ、1年につき1支庁管内(後志支庁管内は主に沿岸地域に重点)を調査し、その過程で新たな資料の所在情報を得ることを見越して補足調査に2カ年を見込む計画を立てており、経費等もこれを踏まえて算定している。調査対象と研究の現状に照らして適切な計画内容であると考える。						
研 究 の 成 果 と 活 用 策						
○ 期待される成果 ・道南地域のアイヌ民族資料について解説付き目録を作成し公刊する。 ○ 実現の可能性 ・既にこの地域では調査の実績があり、一部では資料の存在を確認している。 ・各市町村の調査に対する協力も期待でき、市町村との連携を図って進めることが可能である。 ○ 成果の活用策 ・資料内容の解説付き目録等の刊行は、地域におけるアイヌ文化、郷土史の学習・調査研究の資料として活用することが期待できる。 ・センターにおいて資料情報のデータベースを構築し、アイヌ文化に関する比較研究の基礎資料として公開・提供を図る。						
道 が 取 り 組 む 必 要 性						
・市町村でもアイヌ文化資料の存在を確認し、調査の必要性を感じながらも、専門的知見の問題からなかなか進められずにいることや、これまで、研究者があまり手をつけてこなかった基礎的な研究を市町村と連携を図り行うことは、道立のセンターで行う必要性が高い。						
【自己評価】						
【説明】						
これまで調査実績が十分に進んでいない地域であり、アイヌ文化をより総合的・多面的に明らかにするために、当地域のアイヌ民族資料の所在調査及び内容分析は、研究に値する課題である。						
【総合評価】						
【意見】						
アイヌ文化を総合的に明らかにするためには、資料や研究の蓄積が乏しい道南等の地域についての調査は重要であることから、優先的に取り組む必要がある。						

(A) 重要な研究課題であり、優先的に取り組む必要がある
(B) 有用な研究課題であり、できる限り早期に取り組む必要がある
(C) 解決すべき問題等があり、なお検討していく必要がある

(a) 極めて高い、適切である
(b) 高い、概ね適切である
(c) 低い、改善の余地がある